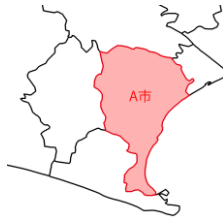
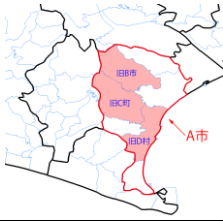




災害事例ID		2020-03-13_N_Exxxx_JP16201-062194-20				範囲精度 *2 E
災害発生地		富山県富山市				
現在の自治体名*1		富山県 富山市（地方公共団体コード：JP16201） 代表点座標：36.695982, 137.213449				
災害名称		出典資料：石川県能登地方を震源とする地震				
災害の種類		地震災害（地震）				
自然現象		地震	震源：石川県能登半島（N 37.3°, E 136.8°），深さ：12 km マグニチュード：5.5，計測値種類：不明			
発生時期	発生日	2020年3月13日（令和2年3月13日）				
	発生時刻	2:18（24H）				
被害詳細	人的被害	負傷者	軽傷	1 名		
出典資料		内閣府（2020）：石川県能登地方を震源とする地震に係る被害状況等について，p1/7.				

*1：2013（平成25）年1月1日時点

災害事例ID		2020-03-13_N_Exxxx_JP16201-062194-20	
地震災害	地震	震源	石川県能登半島 (N 37.3°, E 136.8°) , 深さ : 12 km
		マグニチュード	5.5, 計測値種類 : 不明
	津波	津波発生	津波なし

*2：範囲精度の解説

範囲精度	事例の地理的な範囲の用例	事例範囲のイメージ
A	事例レコードの地理的範囲と災害統計値の集計エリアとが同一。	
B	事例レコードの地理的範囲(現在のA市)は、災害発生当時の旧市町村エリアよりも大きいため、実際には災害が発生していない地域も含む。	
C	出典資料に事例レコードの地理的範囲に関する記述が無く、正確な範囲が不明。(例:非常に古い災害、河川の流域)	
D	事例レコードおよびその周辺地域(隣接自治体までの範囲)を含む範囲で、かつ、事例レコードの範囲に関する情報を抽出できない。この場合、事例レコード内での被害状況は事実よりも過剰な記述となる。	
E	事例レコードを含む広域(郡、県、山麓レベル)の範囲で、かつ、事例レコードの範囲に関する情報を抽出できない。	県・地方単位